

JAOS FOG LAMP SET Installation Instructions

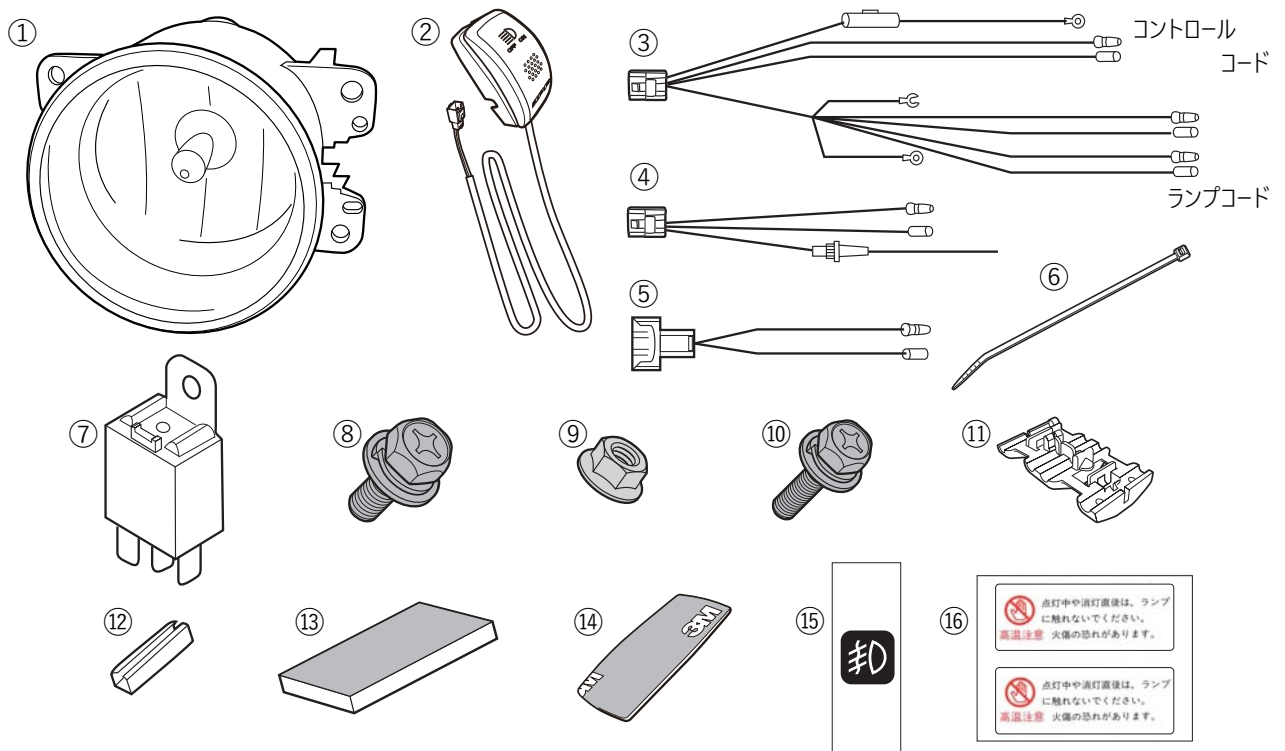
Vehicle Application
TOYOTA FJ CRUISER (10.11-18.01)

このたびはJAOSフォグランプセットをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はフォグランプセットを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult	必要工具 スパナ(HEX8,10) TOOL プラスドライバー(#2,#3) 電工ペンチ ブチルテープ クリップランプツール

部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フォグランプ本体 FOG LAMP	2	⑨ フランジ付ナット M6 HEX.FLANGE BOLT M6	1
② スイッチ SWITCH	1	⑩ セムスボルト M5-16 SEMS BOLT M5-16	8
③ リレーハーネス RELAY WIRE HARNESS	1	⑪ エレクトロタップ ELECTRO TAP	1
④ スイッチハーネス SWITCH WIRE HARNESS	1	⑫ U字型クリップ U-SHAPED CLIP	4
⑤ フォグランプハーネス FOG LAMP WIRE HARNESS	2	⑬ クリップテープ CILP TAPE	4
⑥ 結束バンド CABLE TIES	10	⑭ スイッチ固定用両面テープ DOUBLE-STICK TAPE FOR SWITCH FIXATION	1
⑦ リレー RELAY	1	⑮ フォグランプマークステッカー FOG LAMP MARK STICKER	1
⑧ セムスボルト M6-16 SEMS BOLT M6-16	1	⑯ 高温注意ステッカー HIGH TEMPERATURE ATTENTION STICKER	2

JAOS 製品取扱説明書 | 注意事項

JAOS 製品をご使用いただくお客様へ

本書は製品を取り付ける場合の取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付け、取り扱いを行ってください。
作業後は本書を製品の使用者様にお渡しください。使用者様は本書を大切に保管してください。

この取扱説明書で使用している表示と意味は次の内容を表しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が想定する内容を示しています。



アドバイス

この表示は効率よく作業を行うために知っておいていただきたい作業手順や扱い方を示しています。

製品お受け取り時のお願い



注意 製品の状態や付属パーツの有無を必ずご確認ください。

- お受け取り時に製品が破損または故障をしていたり、ご注文とは異なる物が届いた場合は速やかに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。製品到着後、1週間以上を経過した場合は初期不良保証の対象外となります。

取り付け作業を行う前に



警告 取り付ける車両の安全を確認・確保してください。

- エンジンが運転状態、平らではない場所、薬品や火気を扱う場所での作業は絶対に行わないでください。
- 走行直後の車両への作業は避け、エンジン周辺、マフラー、ブレーキ周辺などの温度が冷めた事を確認してから作業を行ってください。
- 車両が不安定な状態での作業は非常に危険です。車載ジャッキを使用しての作業は絶対に行わないでください。
- 車両を持ち上げて作業する場合は、必ず自動車専用のリフトまたはリジッドラックなどを使い安全を確保してください。



注意 取付要領書を必ずお読みください。

- 取り付け要領書に記載されていない使用方法、取り付け方法または他社製品との併用、別パーツの流用や改造、適応車種以外への装着は絶対に行わないでください。記載を守らなかったために発生した破損、事故、損害などに関して弊社は一切の責任を負いかねます。

安全に作業を行うために



注意 純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。

- 本文中での純正とは自動車メーカー標準装着品を示しています。
- 自動車メーカーが発行する当該車両の修理書（サービスマニュアルなど）の手順にしたがい作業を行ってください。
- 純正部品を再使用する場合がありますので、復元する際に間違えや紛失がないよう保管してください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さないように注意してください。



注意 製品は丁寧に扱ってください。



- 装着前または装着中の製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。変形して確実な取付ができなくなる場合があります。
- 製品を持ったまま不用意に車両に近付くとボディなどに傷を付ける恐れがあるので十分注意してください。必要な場合は表面保護フィルムなどで製品または車両を覆い、取付作業を行ってください。







注意 作業に適した服装で作業を行ってください。

- 全ての作業は作業服、作業帽、作業用ゴーグル、作業用手袋を着用して行ってください。



取り付けについて

-  **警告** 必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
- 締め付けトルクの指示がある場合には、トルク調整のできないエアークランプや電動工具などを使用せずに、手締め工具で締め、最後にトルクレンチなどを使用して規定の締め付けトルクになるよう締め付けを行ってください。
-  **注意** 取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。
- 全体の取り付けが完了したら車体を揺さぶり、異音がないか確認してください。
 - 各ボルトの締め付け部を再び既定の締め付けトルクで締め付け、緩みがないか確認してください。
 - 取り付け確認後は必ず走行テストを行って異音や操縦に問題がないかを確認してください。

使用上の注意事項

-  **警告** 設計荷重の範囲内で使用してください。
- 荷重制限のある製品については、使用荷重 80kg を想定して設計されています。設計を超える荷重での使用や想定外での使用は車体側の取付面の破損、またはその破損による使用者の落下・転倒などの大きな事故が起こる可能性がありますので絶対に避けてください。ただし、通常使用において人が乗る・体重をかけることが想定されていない商品についてはこの限りではありません。乗ったり体重をかけたりしないでください。
-  **注意** 定期的な点検整備を行ってください
- 月に1度、または長距離走行後には各締め付け部の緩みや破損部分がない等を点検してください。必要に応じて増し締めなどの処置を行ってください。
 - 万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店または弊社へご相談ください。
-  **注意** 薬品などの付着に注意してください。
- 油脂類（ブレーキオイル、エンジンオイル、グリース、ガソリン、軽油）、有機溶剤などの薬品（塗装用シンナー、バッテリー液など）を付着させると、変色、シミの原因となりますので避けてください。万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布、またはセーム皮などで拭き取った後、よく洗い流してください。
-  **注意** 走行時は以下の点に注意してください。
- フロアラインから大きくはみ出る製品（マッドガードやスポイラーなど）を装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、縁石などの段差に干渉しやすくなるので十分に注意してください。
 - 積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結（着氷）状態で使用した場合、温度変化に弱い樹脂製パーツなどは破損、脱落する可能性があります。またそれらを巻き込み、車両や取り付け製品及びその関連部品が破損する恐れもありますので十分に注意し、必要な場合は製品を取り外してください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** 中古品売買および譲渡については以下の点をご理解した上で行ってください。
- 中古品売買や譲渡の場合、取り付けブラケットや付属品、取扱説明書などが揃っていないケースが多く、メールや電話で弊社にお問い合わせをいただくことがあります。しかし、画像などでは製品を正確に判別できません。そこで、弊社ではお問い合わせに対しては推測でお答えする場合がありますが、その回答に対しては内容の保証をいたしかねますのでご了承ください。
 - 取付要領書をご請求いただいた場合は弊社オフィシャルサイトからのダウンロードで対応しておりますが、販売時期や仕様変更等で同じ商品でも内容が異なる場合がありますのでご了承ください。
 - 中古品販売または譲渡される場合は必ず付属品、書類の有無をお伝えてください。
 - 万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店または弊社へご相談ください。
-  **アドバイス** 製品の廃棄は専門家に相談してください。
- 不要になった製品や自動車部品を破棄する場合は、自動車整備工場や自動車部品解体業者などの専門家に相談してください。

当製品は改良のため、仕様及び形状等を予告なく変更することがあります。

JAOS 製品取扱説明書 | 保証規定

《商品をお使いいただく前に、こちらの保証規定を必ずご確認ください》

【保証期間】

■ 初期不良保証…お届けから1週間以内

商品のお届けから1週間以内で、取り付け出来ない、破損している、作動しない、などのトラブルがあった場合は初期不良保証の対象として弊社が責任を持って修理または代品交換させていただきます。

修理不可能な場合や解消出来ないトラブルについては規定に準じて返品も承ります。

■ 商品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間。ただし、その期間内でも走行距離が20,000kmまで。

保証の際には、販売店様の領収書（レシート）もしくは弊社オンラインショップの納品書がご購入日の証明となりますので、大切に保管してください。

【保証規定】

- 保証期間内に、正常な使用状態、状況の下で万が一発生した故障につきましては無料で修理または交換致します。
- 保証期間は前記保の商品証期間内容に準じます。
- 保証につきましては、弊社からのご購入事実が確認出来た場合のみと致します。ただし、次の場合は保証期間内であっても保証対象外となりますので予めご了承ください。

1. お客様の故意、過失または取り扱い方法や使用方法が適切でなかった場合。
2. 弊社または弊社が指定した取扱店以外で修理した場合の修理代金、またはそれに伴う見積料など弊社以外に依頼した場合の全ての代金。
3. 本製品に異常が無く、他の部分や他の製品に異常があり、点検などによってトラブルが回避できた場合。
4. 本製品に対して改造が加えられた場合。
5. 本製品の落下や衝突事故による故障及び損傷の場合。
6. 天災、人災による故障及び損傷の場合。
7. 消耗部品の交換によりトラブルが回避できた場合。
8. 他社製品との相性や互換性によるトラブル。
9. 同一商品ではすべて同じ症状が発生する場合（製品特性）。
10. 弊社で分解を認めていない部分を分解した場合。
11. 購入時と外観が変わっている場合（外傷、変形等）。
12. 正常なご使用方法でも自然消耗、摩耗、劣化による場合。
13. 使用方法が解らない、期待していた性能ではなかった等の理由による場合。
14. アウトレット品やクレーム不可と予め告知している製品または部位、部品。
15. 所有者が当初の購入者でない場合。
16. 弊社（販売店経由含む）で購入した事を証明出来る物（伝票等）が無い場合。
17. 保証規定日数を越えている場合。

● 保証対象外費用

1. 製品の脱着工賃およびそれに付随した作業工賃。
2. 送料
3. 間接費用（代車料、通信費、休業補償、営業損失など）
4. 装着に起因する車両の不具合、損害

【注意事項】

- 弊社保証は日本国内においてのみ有効です。
- 検査の結果、製品の不良ではなく、取り扱い、組立、取付などのミスや他のパーツなどに不良の原因があった場合は検査手数料をご請求させて頂く場合があります。

JAOS 製品保証書

販売店様へのお願い

お客様へご説明の上、下記必要事項をご記入いただき、必ず本書をお客様へお渡してください。
本保証書を紛失した場合、保証が受けられなくなりますので大切に保管してください。

ご購入日・取付日		<h1>領収書貼付</h1>
車種名		
年 式		
ご購入製品名		
ご購入店名記入欄：		



JAOS 株式会社ジャオス
Experience a New Adventure. www.jaos.co.jp

370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場 3586-1 TEL.0279-20-5511 FAX.0279-20-5549


<https://www.facebook.com/JAOSCORPORATION> https://instagram.com/jaos_corporation


<https://twitter.com/JAOSCORPORATION>

<https://www.youtube.com/user/JAOSCORPORATION>

配布 122019

配線時の注意

-  **警告** ・車を障害物のない、平らな場所に止め、エンジンを止め、パーキングブレーキを確実にかけてください。
- ・バッテリーのマイナスターミナルを外してから、作業を行ってください。
 - ・ハーネスやコードは、可動部でこすられたり、はさまれたり、押し付けられたりしないようにしてください。
(ペダル/ワイヤー/ドア/ベルト/プーリーなどから避けて配線してください。)
 - ・リレー、ハーネスは高温部から離して取り付けしてください。(エンジン/過給機/排気管など)

-  **注意** ・リレーはコードが下向きになるように取り付けしてください。
- ・コネクタや端子は確実に接続してください。
 - ・ハーネスやコネクタは強く引っ張らないでください。
 - ・ハーネスやコードはぶらつかない様に結束バンドやクリップテープで固定してください。
 - ・ボルト、ナットは確実に締付けてください。
 - ・両面テープ貼付面のホコリ、ゴミ、油分、水分をきれいに取り除いてください。
 - ・両面テープを貼り付ける際は、平らで表面に凸凹のないところを選んでください。
 - ・両面テープの貼付け後、2日間は強い衝撃を与えないでください。
 - ・一度はがした両面テープは、再使用しないでください。
 - ・スイッチやスイッチコードは運転の妨げにならないように取り付けてください。

取付要領 パターンA【純正フォグランプ装着車(H16バルブ)】

純正フォグランプスイッチがハンドルコラムに既存している場合は、付属スイッチとの併設が法令上不可能な為、ここでは既存のスイッチを使用する方法で取り付けの説明をいたします。(純正以外のアフター品を除く)
また、付属スイッチを使用した取り付け方法はパターンBの取り付け方法と併せて既存フォグランプスイッチとインジケーターなどの撤去が必要です。専門のショップ等に作業を依頼してください。

別途購入が必要な物

ローワット(19Wなど)のハロゲンフォグバルブ(H16/11互換)もしくはLEDフォグバルブ(H11)

1.純正パーツを取り外します。

・純正バンパーに配線されている純正フォグランプの配線(バルブに差し込むカプラーまで)を取り外します。

2.スポーツカウルに純正フォグランプの配線を取り付けます。

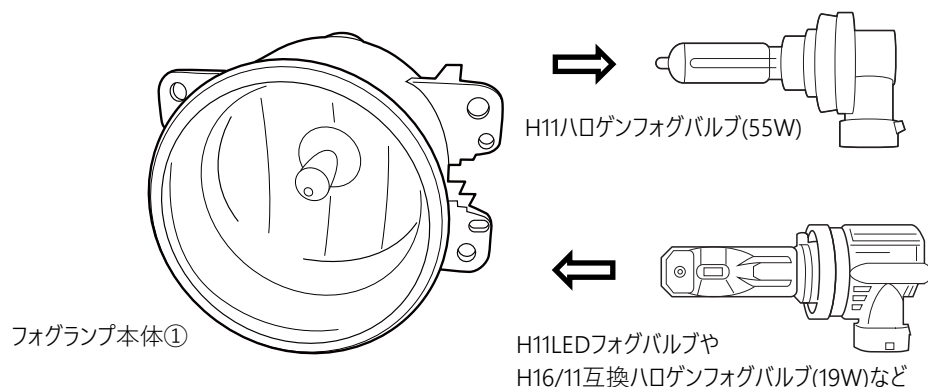
・スポーツカウルの取扱要領書を参考に純正フォグランプの配線(バルブに差し込むカプラーまで)を取り付けします。

3.フォグランプ本体のローワットバルブ(もしくはLEDなど)に交換します。

・純正フォグランプ(H16-19W×2灯≒38W)を前提とした設計の為、そのまま本製品(H11-55W×2灯≒110W)に接続すると純正ヒューズが切れる恐れがあります。

その為、バルブ自体をローワット(19W)のハロゲンフォグバルブ(H16/11互換)もしくはLEDフォグバルブ(H11)などに交換していただく必要があります。

 **アドバイス** 当製品のH11カプラーと純正フォグランプのH16カプラーは互換性があるので接続が可能です。



4.フォグランプ本体をスポーツカウルに取り付けます。

・フォグランプ本体①をセムスボルトM5-16⑩を使用し、スポーツカウルに取り付けます。

・フォグランプ本体①と純正フォグランプのカプラーを取り付けします。

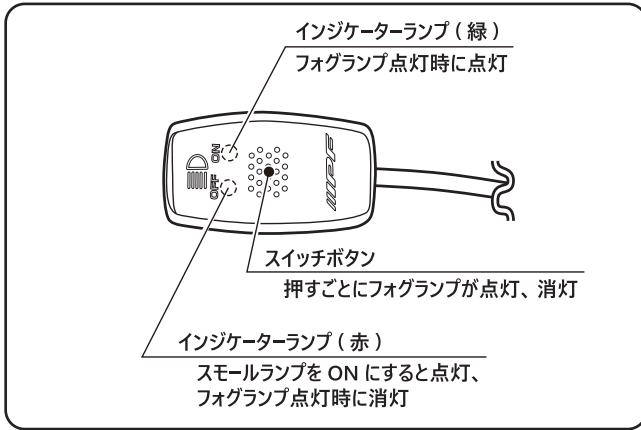
→P10.「フォグランプの点灯確認」に進んでください。

取り付け順説明

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

- ① フォグランプ本体①をセムスボルトM5-16⑩を使用し、スポーツカウルに取り付けます。
- ② リレー⑦をセムスボルトM6-16⑧、フランジ付ナットM6⑨でアップーコアサポートのサービスホールへ固定します。
⚠注意 コード側が下向きになるように取り付けしてください。リレーに水が浸入し、故障の原因になります。
- ③ 車両左側のスモールランプのプラス側を簡易テスターなどで調べておき、その後バッテリーのマイナス(-)ターミナルを取り外します。(バックアップ電源を取り付けられる場合は先におこなってください)
- ④ リレーハーネス③のコントロールコードをエンジンルーム側のダッシュパネルなどに取り付けられているゴムグロメットに穴を開けて通し、室内へ引き込みます。
併せてスイッチハーネス④からの黄コード(2Aヒューズ付)を室内側からゴムグロメットの穴に通し、エンジンルームに引き出します。
👉アドバイス スイッチの取り付け位置が法令で定められている(ハンドル中心から50cm以内の位置に取り付ける)ので、スイッチの取り付け位置からゴムグロメットまでの配線の長さある程度決めておいてからリレーの位置などを決めてください。
⚠注意 ゴムグロメットから水が室内に入らないようにプチルテープあるいはビニールテープ等で穴の隙間をふさいでください。
⚠注意 ハーネスやコネクタを強く引っ張らないでください。端子外れや配線切れなどによりショートする可能性があります。あり危険です。
- ⑤ リレーハーネス③の4極コネクタにリレー⑦を接続します。
- ⑥ 室内でリレーハーネス③のコントロールコードとスイッチハーネス④のギボシ端子を接続します。
- ⑦ スイッチハーネス④の黄コード(2Aヒューズ付)にエレクトロタップ⑪を取り付け、予め調べておいた車両左側のスモールランプ配線のプラス側に接続します。
⚠注意 エレクトロタップの取り付け方法は図を参考に確実に取り付けを行ってください。圧着不良や配線口の左右違い(ストッパーの有無)に注意してください。
- ⑧ スイッチ②とスイッチハーネス④の3極コネクタを接続します。
- ⑨ リレーハーネス③の黒コードの丸端子／くわ形端子をヘッドライト裏のアースポイントに取り付けます。
- ⑩ リレーハーネス③のランプコードとフォグランプハーネス⑤のギボシ端子を接続します。
- ⑪ フォグランプハーネス⑤の2極コネクタをフォグランプ本体①に接続します。
- ⑫ リレーハーネス③の黄コード(20Aヒューズ付)の丸端子をバッテリーのプラス(+)ターミナルへ接続します。
- ⑬ 作業終了後、正しく配線されているかを確認し、バッテリーのマイナス(-)ターミナルをバッテリーへ接続します。
- ⑭ スイッチ②をハンドル中心から50cm以内の位置にスイッチ固定用両面テープ⑭を使い取り付けます。
- ⑮ ハーネスやコードが揺れる恐れのあるところは、結束バンド⑥・U字型クリップ⑫・クリップテープ⑬などを使い、各配線類が遊ばないように固定します。
- ⑯ フォグランプマークステッカー⑯をスイッチ周辺に貼り付けます。
⚠注意 必ずスイッチ周辺にステッカーを貼付けてください。
- ⑰ 高温注意ステッカー⑯をフォグランプ本体周辺に貼り付けます。
- ⑱ スモールランプ、ヘッドランプ、ウインカーなどの電装品が正常に作動するか確認します。

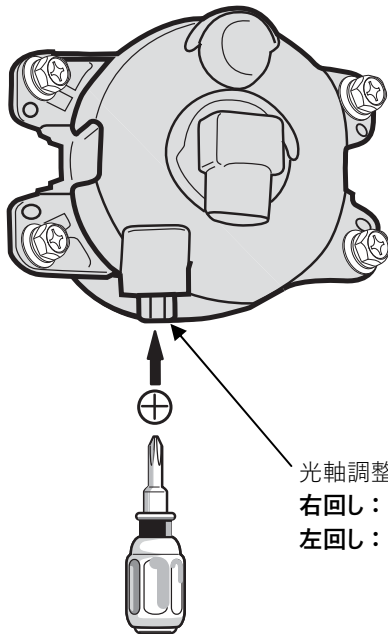
フォグランプの点灯確認



- ・スモールランプをONにするとスイッチのインジケータランプ(赤)が点灯します。
- ・スイッチボタンを押すとインジケータランプ(緑)が点灯し、フォグランプが点灯します。
- ・再度、スイッチボタンを押すとインジケータランプ(赤)が点灯し、フォグランプが消灯します。
- ・スモールランプをOFFにすると、スイッチの状態に関係なくインジケータランプ、フォグランプ共に消灯します。

- !** 注意 ・消灯直後はフォグランプ本体にさわらないでください。特にお子様には注意してください。(高温になっているため、ヤケドの恐れがあります。)
- ・点灯しているランプの光源を長時間見つめないでください。視力障害を起こす恐れがあります。
 - ・停車中、アイドリング中の長時間の点灯は行わないでください。また、エンジン停止中は、ランプを消灯してください。バッテリー消耗の原因となります。
 - ・フォグランプ本体、ハーネスなどに異常がある場合はただちに使用を中止し、取付店へご相談ください。

光軸の調整



テスターなどで光軸を調整します。
光軸調整ボルトは灯体底面にあります。

- 右回し：ランプ下向きへ
- 左回し：ランプ上向きへ

- !** 注意 光軸調整ボルトを締め過ぎると(右回し)ボルトがネジ切れてしまいますので注意してください。

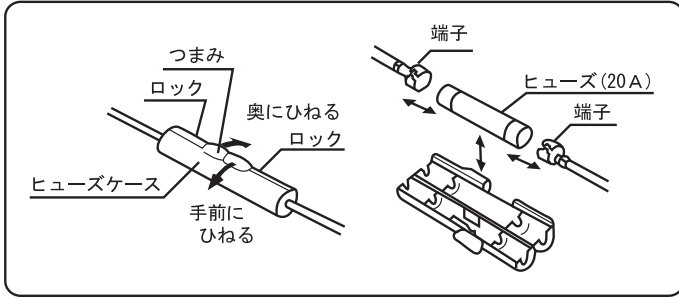
バルブ交換

- 1.フォグランプのバルブに接続されているコネクターを抜き取る。
- 2.フォグランプのバルブを左に回して抜き取り、バルブを交換する。
(交換バルブ:H11 12V55W ※パターンAの場合はH11LEDフォグバルブやH16/11互換のハロゲンフォグバルブ(19W)など)

- !** 注意 ・バルブ交換は、ランプのスイッチを切り、ランプが完全に冷えた後に行ってください。
- ・バルブは丁寧に扱ってください。落下など強い衝撃を与えたような場合は使用しないでください。
 - ・使用済みのバルブは、割らずに燃えないゴミとして処理してください。
 - ・新しいバルブのガラス面には素手で触れないように注意して交換してください。

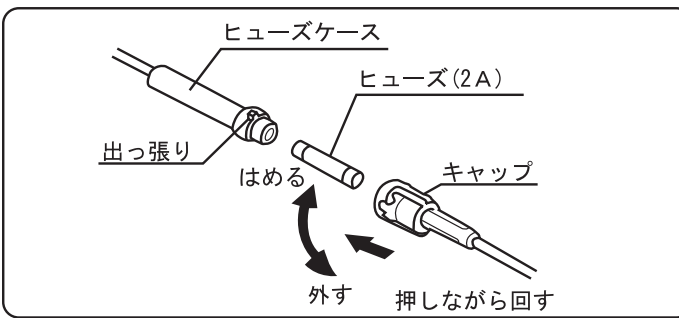
ヒューズの交換

メイン電源ヒューズ(20A)の交換方法



1. バッテリーターミナルからマイナス(-)ターミナルとフォグランプの電源コード(黄)を外します。
2. ヒューズケース上部のつまみを左右にひねり、ケースを開きます。
3. ケースからヒューズを取り出し、端子を外します。
- ⚠️ **注意** コードを引っ張らず端子を持って外してください。
4. 新しいヒューズ(20A)を端子の奥まで差し込みます。
5. ヒューズをケースに取り付け、ケースを閉じます。
6. 取り外した電源コード(黄)、マイナス(-)ターミナルを接続します。

スイッチ電源ヒューズ(2A)の交換方法



1. スイッチのインジケータランプが消灯していることを確認します。
2. キャップを押しながら左に回し外します。
3. ヒューズを取り出し、新しいヒューズ(2A)と交換します。
4. キャップの溝とヒューズケースの凸部をあわせ押し込み、右に回してはめ込みます。

- ⚠️ **注意** ・ヒューズは市販の管ヒューズを使用してください。
- ・指定されたアンペア以外のヒューズは使用しないでください。
 - ・ランプ、スモールランプのスイッチを切ってから、ヒューズの交換作業を行ってください。
 - ・交換してもすぐ切れる場合、ハーネスの故障(断線、ショート)の恐れがあります。ただちに使用を中止し、取付店へご相談ください。

トラブルシューティング

スイッチを入れても点灯しない。

